保健師だより

~年末年始、アルコールはほどほどに~

受けやすいのは肝臓です。肝臓は、アル コールを分解したり、余ったエネルギー を中性脂肪として蓄えたりする働きがあ ります。しかし、アルコールの取り過ぎ によって、摂取したエネルギーが消費す るエネルギーを上回ると、余ったエネル ギーは肝臓に運ばれて中性脂肪になり、 どんどん肝臓にたまり、脂肪肝を招きま す。脂肪肝の初期は自覚症状があまりな く、そのまま飲酒を続けるとアルコール 性肝炎となり、さらに飲み続けると、治 すことが困難な肝硬変に至ります。

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、定期 健診などで早期発見することが大切で す。飲酒による脂肪肝であれば、短期間 の禁酒で改善することも可能です。

◇節度ある飲酒習慣にしよう

〈適量を守り、休肝日をつくりましょう〉 適度な飲酒量は、純アルコールで1 日平均 20g 程度です(参考:健康日 本21)。「ビールなら中瓶1本」「日本

酒なら1合」「チューハイ(7%)なら

350ml 缶 1 本」などに相当します。

体の中でアルコールによる影響を最もしいつも働き続けている肝臓のためにも、 週に2日は休肝日を設けて休ませるこ とが重要です。

> 寝酒は睡眠を浅くするため、良質な睡 眠のためにもアルコールの助けは借りな いほうが良いでしょう。悩み事など精神 的に不安な状態のときや興奮していると きは、飲み過ぎてしまうことも多いため、 できるだけ飲酒は控えましょう。薬を服 用しているときも控えてください。

◇急性アルコール中毒は、命に関わる場 合もあります

年末年始は、飲酒の機会が増える人も 多いかもしれません。適量を守り、飲み 過ぎと飲み方に注意しましょう。多量の お酒を一息に飲み干す一気飲みなどは、 急性アルコール中毒を起こす可能性があ ります。急性アルコール中毒は、意識レ ベルが低下し、嘔吐や呼吸状態の悪化を 招き、場合によっては命に関わります。 アルコールの分解は人によっても、その 日の体調によっても異なりますので、自 分のペースで飲むことが大切です。



健康増進課 **2** (72) 8321



12月の健診・予防接種など

健診など

事業	会場	日時	対象			
乳児健診	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	12 日金午後	R7年7月生まれ			
1歳6か月児健診		17 日(水)午後	R6年4月1日~ 5月20日生まれ			
2歳児歯科健診		15 日(月)午後	R5年5月生まれ			
3歳児健診		16日似午後	R4年3月1日~ 4月10日生まれ			
乳児相談		5日儉 10時30分~11時	乳児とその保護者			
歯っぴーモグモグ教室		19 日儉 10 時~ 11 時	R6年9 ~ 11月生まれ			
マタニティ教室Ⅱ課 赤ちゃんのお風呂の入れ 方、妊婦体験(家族の方)		14日(日) 9時30分~12時	妊娠4か月以降の妊婦 とその家族			
●予防接種						

予防接種名	会場	日程	受付時間
BCG	(F)	22日(月)	13時15分~ 13時45分 ※完全予約制。

(保)=保健文化センター

- ◎すべての健診と 10 か月乳児相談は個別通知をしています。
- 上記事業は予約制ですので、必ずご連絡ください。
- ◎健康相談・子育て相談は随時行っていますので、問い合わせください。

子どもの予防接種

対象者に個別通知しています。未 ▶ 対象 = 9 歳以上 13 歳未満 接種の方は冬休み期間などの接種を ご検討ください。

◇二種混合

- ▶個別通知=小学6年生
- ▶対象= 11 歳以上 13 歳未満
- ◇日本脳炎第 2 期
- ▶個別通知=小学4年生

◇麻しん風しん

▶個別通知・対象=年長児

※令和8年4月に小学校入学予定の 年長児が公費負担で接種を受ける ことができるのは、令和8年3月 31 日火までです。

良い歯と健康な歯肉で 歯っぴーライフ

古内さん、標語コンクールで知事賞を受賞!

口の健康啓発標語コンクールで、市民 の古内奈緒子さんが、最高賞となる千 葉県知事賞を受賞し、千葉県口腔保健 大会で表彰を受けました。

平成 27 年から毎年ご家族で応募を 続けている古内さんですが、知事賞の 受賞は今回で3度目となります。

◇古内さんの作品とコメント

「健幸は 歯でかむ はにかむ 笑顔 から」

光栄にも3度目の受賞となりまし た。家族で標語コンクールに応募する

県が主催する令和7年度千葉県歯・ のが恒例となり、歯に関連するニュー スなどを見かけると皆で反応していま す。標語を通じて歯と健康のつながり を楽しく学ぶことができ、日々のケア や定期検診の大切さを考えるきっかけ となりました。



高齢者の予防接種

	インフルエンザ予防接種	新型コロナウイルス感染症予防接種			
接種期間	令和8年1月31日仕まで	令和8年3月31日火まで			
助成額※1	1,500円 ※ 2	4,500円 ※ 2			
対 象 (予診票を送付)	全ウイルスによる免疫の機能に障がい (事前に健康増進課への申請が必要で ※予診票が送付されない場合は、市P 票を利用いただくか、問い合わせく	域・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫不いを有する方です)。 内の協力医療機関にある予備用の予診			
接種場所	下記①または②に該当する医療機関 ◎ 要予約 ①市内協力医療機関 ②市外で千葉県内相互乗り入れ制度に加入している医療機関 医療機関の詳細は、健康増進課に問い合わせください。 また、上記①・②以外の医療機関で接種をご希望の場合は、必ず事前に健康増進課に問い合わせください。				
持ち物	予診票 、本人確認書類 、自己負担額 ・接種記録は保管してください。	(接種料金)			

- ※1 生活保護を受給している方は、「生活保護受給証明書」を医療機関にご持参いただくと、 接種費用が無料になります。ただし、「生活保護受給証明書」をご持参いただかない場 合は、一般の方と同じ接種費用が請求される場合があります。
- 自己負担額(接種料金)は、助成額を差し引いた金額を各医療機関でお支払いいただ きます。接種後、市役所での手続きはありません (償還払い制度を利用する方は手続きがありますので、問い合わせください)。

●注意点

- ・予防接種は希望者が受けるもので、強制ではありません。
- ・認知症などで本人の意思確認ができない場合は、本人の意思を酌み取った身近な家族等が 同意書を代筆する必要があります。

栄養士だより

旬の野菜ほうれん草を おいしく食べよう

ほうれん草は、緑黄色野菜のひとつで、ビタミンや鉄分が豊富に含まれ ている冬の野菜です。冬のほうれん草は、夏のほうれん草に比べ、ビタミ ン C が 3 倍多く含まれています (参考:日本食品成分表八訂)。ビタミン Cは、水に溶けやすく熱に弱いため、ゆでる時には、さっと短時間で行う こともポイントです。また、収穫後から日にちが経つにつれ、ビタミンC は少なくなるため、購入したら早めに調理して食べましょう。ほうれん草 を使ったおいしい減塩レシピを紹介します。

◇ほうれん草と人参の味噌ごま和え

《材料(4人分)》

Α

《作り方》

人参……20 g --白すりごま……大さじ3 砂糖……小さじ4 味噌……小さじ2 L_水.....小さじ4

ほうれん草……1束(約250g) ①ほうれん草はゆでて冷水に取っ た後、水気をしっかり絞り、5cm に切る。

> ②人参は千切りにし、電子レンジ で1分加熱する。

③ボウルにAを混ぜ合わせ①、② の野菜を入れて混ぜ合わせる。

第2次大網白里市健康づくり推進計画素案に関する パブリックコメントを実施

健康づくりに関する施策を推進するため策定を進めている、「第2次大網白里市健康づく り推進計画」の素案がまとまりましたので、皆さんの意見を募集します。

- ▶閲覧・意見募集期間= 12 月 1 日(月)~令和8年1月5日(月)
- ▶閲覧場所=市ホームページ、本庁舎行政情報コーナー(受付横)、白里出張所、中部コミュ ニティセンター、健康増進課(各施設の開庁日の8時30分~17時15分)
- ▶対象

市内在住・在勤・在学の方および市内事業者、市税の納税義務者、利害関係人

- ▶提出方法=郵送、ファクス、メール、持参(健康増進課・閲覧場所の施設受付)
- ▶意見書配布場所=市ホームページ、閲覧場所
- ▶その他
- ・ご意見は、市の考えなどと併せて市ホームページで公表する予定です。
- ・電話での受け付け、意見に対しての個別回答、本件に直接関連の無い意見への回答はできま せん。
- **甲・**問健康増進課成人保健・予防班
 - \triangle (72) 8321 $\boxed{\mathbb{A}}$ (72) 8322 $\boxed{\mathbb{A}}$ kenko@city.oamishirasato.lg.jp